

始良・伊佐地域 感染症情報

2018年第34週報 (8月20日～8月26日)

発行：始良・伊佐地域振興局保健福祉環境部 発行日：平成30年8月29日

今週のトピックス

4月12日から始良保健所管内に「咽頭結膜熱」の流行発生警報の継続中です。

RSウイルス感染症の報告数をみると始良保健所は、前週の3.14から今週は5.00へと増加し、大口保健所も前週の1.00から今週は3.00へと増加しました。県内では例年よりも早めに増加しており、前週(33週報)は3.00と若干減少しましたが、新生児や生後6か月以内の乳児や基礎疾患を有する小児等が感染すると重症化しやすい傾向があるので今後の発生動向には注意が必要です。

注目情報

— 首都圏を中心に風しん患者増加 —

8月28日(火)国立感染症研究所は、首都圏での風しん急増に関する緊急情報を発出しました (<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/180828/rubella180828.pdf>)。潜伏期間が2～3週間ですので、夏休みに首都圏へ帰省・旅行等に行かれた方は注意が必要です。

風しんは、ワクチン接種により予防可能な感染症です。再度、母子手帳等でワクチン接種歴の確認を行うか、血液検査(抗体検査)により免疫があるか確認しましょう。

☆ 今週の主な感染症の動向

・RSウイルス感染症

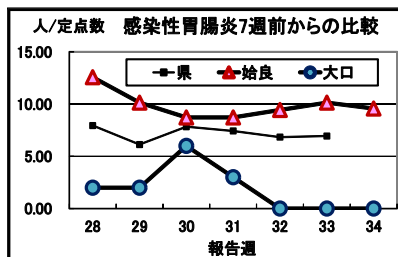
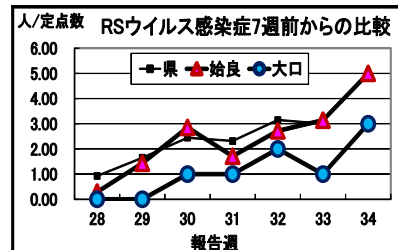
始良保健所管内のRSウイルス感染症の報告数は、35人(定点当たり5.00)で、前週より13人増加しました。

また、大口保健所管内の報告数は3人(定点当たり3.00)で、前週より2人増加しました。

・感染性胃腸炎

始良保健所管内の感染性胃腸炎の報告数は、67人(定点当たり9.57)で、前週より4人減少しました。

また、大口保健所管内の報告は前週も今週もありませんでした。



☆ 始良・伊佐地域の指定届出医療機関からの定点当たり報告数

定点報告疾患	警報基準値		注意報基準値	始良保健所管内推移				大口保健所管内推移				県全体
	開始基準値	終息基準値		31週	32週	33週	34週	31週	32週	33週	34週	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	0.64	0.27	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.04
RSウイルス感染症	-	-	-	1.71	2.71	3.14	5.00	1.00	2.00	1.00	3.00	3.00
咽頭結膜熱	3.00	1.00	-	2.14	1.71	3.00	2.29	0.00	0.00	0.00	0.00	1.02
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	-	1.71	1.14	1.00	0.71	0.00	0.00	1.00	0.00	1.26
感染性胃腸炎	20.00	12.00	-	8.71	9.43	10.14	9.57	3.00	0.00	0.00	0.00	6.94
水痘	2.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.31
手足口病	5.00	2.00	-	1.43	1.43	1.29	0.57	10.00	1.00	0.00	2.00	1.00
伝染性紅斑	2.00	1.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.11
突発性発疹	-	-	-	1.29	0.29	0.14	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.44
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	-	0.71	1.14	0.43	0.43	1.00	1.00	0.00	3.00	0.46
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	1.71	1.43	2.29	1.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.44
出血性結膜炎	1.00	0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	8.00	4.00	-	2.00	0.00	1.00	0.00					1.00

※ 警報・注意報の「-」は対象としないことを意味します。

※ 警報域…太文字で赤色の網掛け部分、注意報域…斜体文字で黄色の網掛け部分